

屋外設置型

# マルチタイプ ガス瞬間給湯器

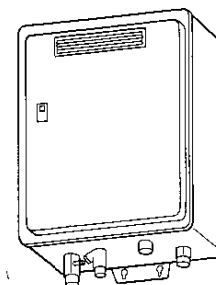
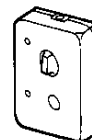
33-331型

型式名 TP-WQ305MR

本社ガスビルサービスセンター 支社所在地および電話番号

大阪支社	大阪市西区千代崎3-2-95	電話大阪06(586)3200	〒550
大南支社	堺市住吉橋町2-2-19	電話堺0722(38)1131	〒590
北支社	高槻市藤の里町39-6	電話高槻0726(71)0381	〒569
東支社	東大阪市福葉2-3-17	電話河内0729(62)1131	〒578
兵庫支社	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話神戸078(360)3100	〒650
京都支社	京都市下京区中堂寺薬田町1	電話京都075(311)7381	〒600
奈良支社	奈良市学園北2-4-1	電話奈良0742(44)1111	〒831
和歌山支社	和歌山市本町1-5	電話和歌山0734(31)2481	〒640
兵庫西支社	姫路市神屋町4-8	電話姫路0792(85)2221	〒670
豊岡支社	豊岡市三坂町6-57	電話豊岡0798(23)2221	〒668
滋賀支社	草津市追分町字荒堀880-1	電話草津0775(82)5311	〒525
滋賀東支社	彦根市大東町12-11	電話彦根0749(22)3131	〒522
(長浜営業所)	長浜市南呉服町3-4	電話長浜0749(82)7171	〒526
奈良支社	大阪市中央区平野町4-1-2	電話大阪06(202)2221	〒541

大阪ガス株式会社



## 取扱説明書

おねがい

ガスくさいときは、ガス元栓を閉め、窓を全開にしてから(火気に注意して)大阪ガス支社、サービスセンターにご連絡ください。

Y02016

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

 大阪ガス

# 特長・機能の紹介

## ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのマルチタイプガス瞬間給湯器をお求めいただき、ありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

## もくじ

●ごあいさつ・もくじ	1
●特長・機能の紹介	2
●構成部品	3
●必ずお守りください	4
●各部のなまえと扱い	7
●初めてお使いいただくときに	11
●使用方法	12
●点検・お手入れ	18
●故障かな?と思ったら	19
●寸法図	23
●仕様	24
●保管とアフターサービス	26

- 給湯器を複数台設置することにより、業務用に対応した大量給湯ができます。
- 瞬間式のため湯切れがなく、経済的です。
- メインコントローラーにより、各給湯器の稼働時間均一化制御が施され耐久性を高めています。
- 万一どれかの給湯器が故障しても、その給湯器をはぶいた残りの給湯器により給湯されます。
- 即湯のための循環給湯にも対応したシステムです。
- リモコンには温度調節機能がついています。  
(詳しくは7ページ以後をごらんください)

# 構成部品

## ■構成部品

	品 名	備 考
給 湯 器	33-331型	屋外タイプ
メインコントローラー (リモコン含む)(別売品)	38-740型	
メインコントローラー用 ケース (別売品)	38-741型	
掛 け 台 セ ャ ッ ト (別売品)	38-744型 38-742型 38-745型 38-743型 38-747型 38-746型	4台用掛け台 4台用配管セット 2台用掛け台 2台用配管セット 2台用片側掛け台 2台用片側配管セット

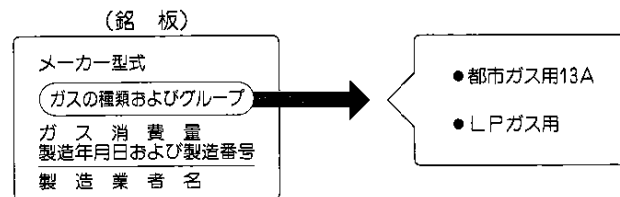
- 給湯器は1システムで最高10台まで連結可能です。
- メインコントローラーは1システムで1台必要です。掛け台セットは2台用と4台用があり、セットは掛け台部と配管部に分かれます。掛け台部には、掛け台及び配管カバーが含まれ、配管部には湯、水、ガスの主配管および湯、水の分岐管が含まれます。
- リモコンは、メインコントローラーに含まれており、1システムで1台のみ接続可能です。

# 必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

## ■使用ガスについてのご注意

- 器具前面の銘板に表示されているガス(ガスグループ)以外のガスでは使用しないでください。



- ガスの種類には、都市ガスとLPGガスがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。
- 転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

## ■使用電源についてのご注意

- 銘板に表示してある電源(電圧・周波数)以外の電源では使用しないでください。
- この器具はAC100V、50Hz用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。

## ■用途についてのご注意

- 台所・シャワー・洗面などの給湯以外の用途には使用しないでください。

## ■器具設置についてのご注意

- 器具の設置・工事はお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社に依頼し、工事説明書にしたがって安全な位置に正しく設置してご使用ください。

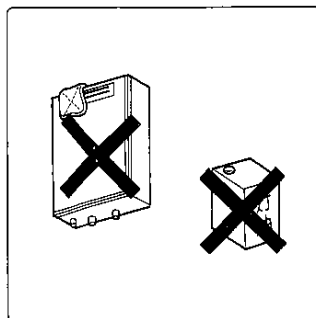
必ずお守りください

必ずお守りください

## ■使用上のご注意

### ■火災予防

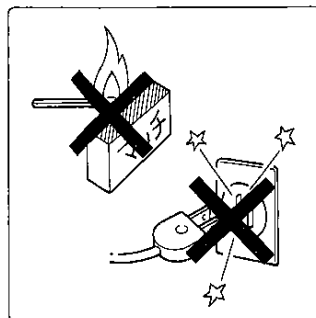
- 給湯器の上や、周囲には燃えやすいものを置かないでください。特に排気口は洗たく物などでおおわないでください。また、近くで爆発性の薬品等を使用しないでください。



### ■ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用をやめてガスを止め、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス社にご連絡ください。

〔注〕係員が処置するまでは、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差しや、近くの電気器具の「入・切」をしないでください。



### ■やけど等のご注意

- 使用中および消火後は、排気口やその周囲が高温になっていますので、絶対に手をふれないでください。

## ■停電時や電源プラグを抜いたとき

- この器具は停電時には使用できません。
- 停電時は給湯せんを閉めてください。

## ■異常時の処置

- 万一、ご使用中にふだんと違った状態になったときや、地震・火災の場合、すぐ使用をやめて運転スイッチを切り、ガス元せん・給水元せんを閉めてください。(19ページ「故障かな?と思ったら」にしたがって処置をおこなってください)

## ■水の使用についてのご注意

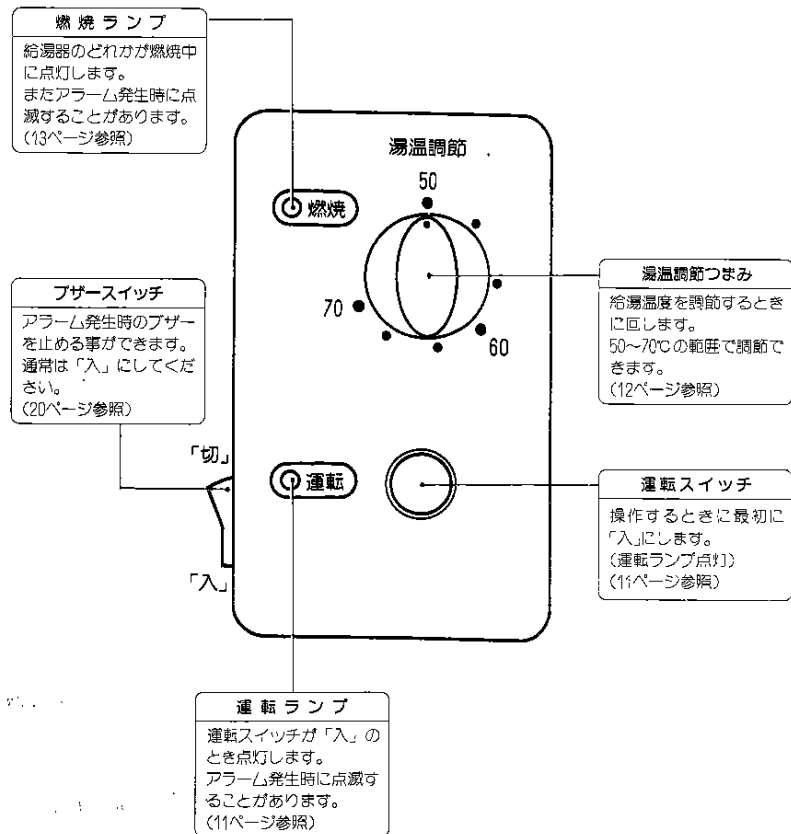
- 器具内に長時間たまった水は飲用や調理には用いないでください。

## ■雷が発生しているときのご注意

- 激しい雷により、一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。メインコントローラーへの通電をとめることにより損傷を防止できます。

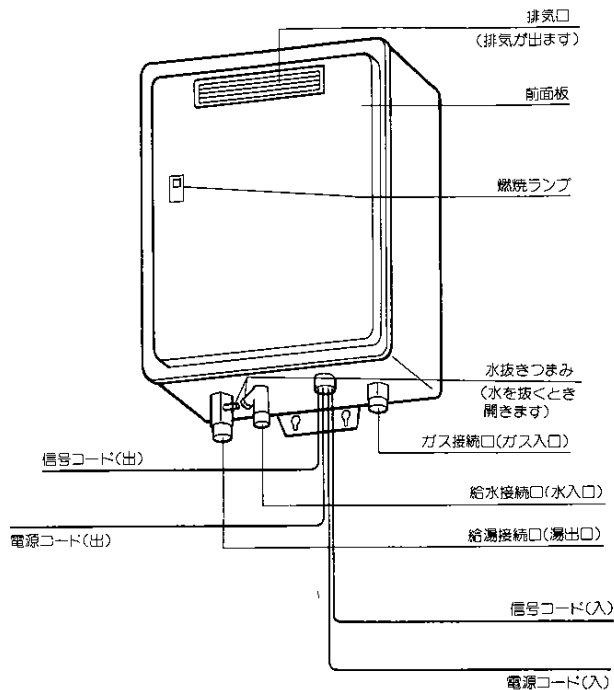
# 各部のなまえと扱いかた

## ■リモコン

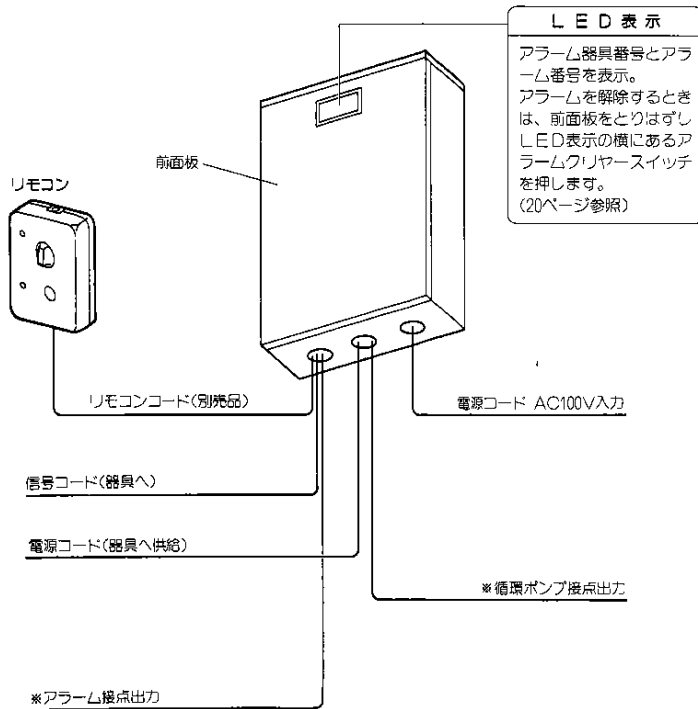


# 各部のなまえと扱いかた

## ■給湯器(33-331型)

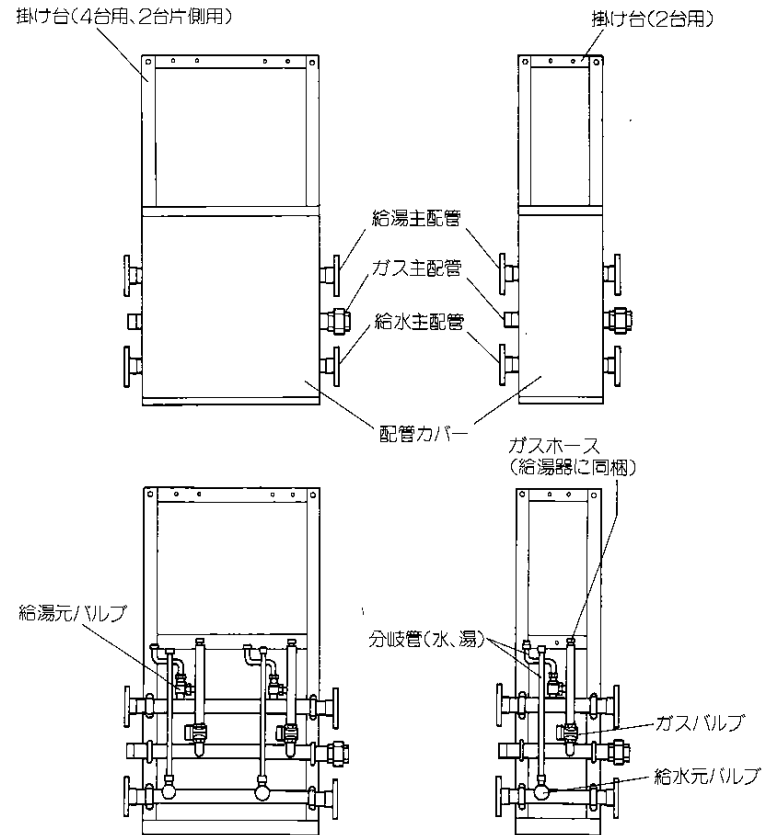


■メインコントローラー(38-740型) (別売品)



※は必要の場合のみ配線します

■掛け台セット (38-742型、38-743型) (別売品)  
38-744型、38-745型  
38-746型、38-747型

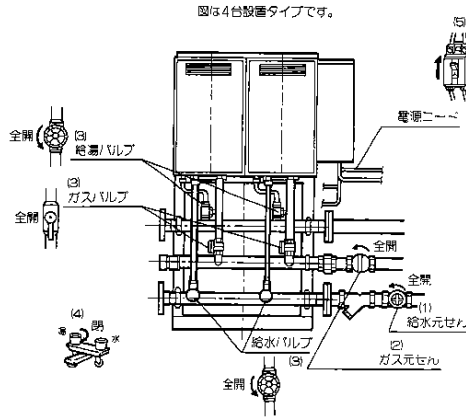


配管カバーをはずした状態

# 初めてお使いいただくときに

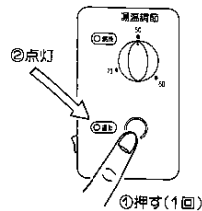
## 1 初めてお使いになる ときはまず……

- (1) 給水元せんを全開にします。
- (2) ガス元せんを全開にします。
- (3) 配管カバーを開け給水、給湯、ガス(器具の下部)のバルブを全開にします。
- (4) 給水せんがしまっていることを確認します。
- (5) メインコントローラーにAC100V電源(器具の周辺にあります)が供給されていることを確認します。



## 2 リモコンの 「運転」スイッチを押し 「入」にします。

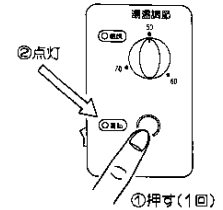
- 「運転ランプ」が点灯します。
- 「運転ランプ」が点滅していないことを確認します。



# 使用方法・給湯

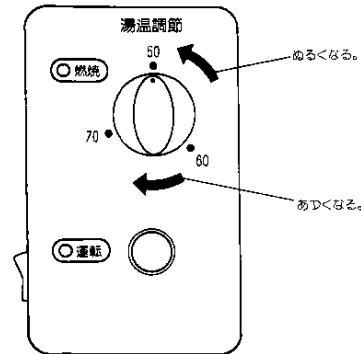
## 1 リモコン 「運転ランプ」が点灯していること を確かめます。

- 「運転ランプ」が点灯していないときは「運転スイッチ」を押すと点灯します。



## 2 給湯の温度調節をします。

- 給湯温度をお好みの温度にセットします。
- 「湯温調節つまみ」を回して、湯温の調節をします。



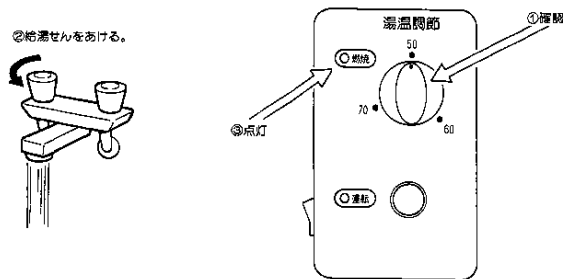
- つまみを左へ回すとぬるくなります。
- つまみを右へ回すとあぶくなります。
- 湯温のセットは50～70℃までの無段階調節です。

### ご注意

- 50～70℃の湯が出湯されますので、必ず混合水せんで水と混ぜてお使いください。

### 3 給湯せんを開けます。

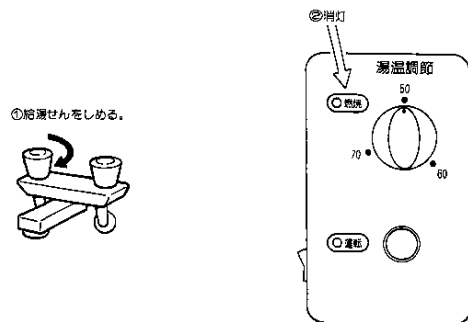
- セッット温度を健認してください。
- 点火すると「燃焼ランプ」が点灯し、お湯が出ます。



### 4 給湯せんを閉めます。

- お湯が止まると「燃焼ランプ」が消灯します。

【他の給湯せんで使用中のときは消灯しません。  
また循環給湯システムの場合、配管の保温のため全ての給湯せんをしめても「燃焼ランプ」が点灯していることがあります。



### 「運転スイッチ」はそのまま「入」にしておきます。

- 通常「入」のままで「切」にする必要はありません。  
次回お使いのとき（湯温が同じでよい場合）そのまま給湯せんの開閉のみの操作でお湯が使えるので便利です。

#### ご注意

- 使いはじめは給湯配管の水を追い出すまでしばらくお湯は出ません。  
(配管長さにより、お湯が出るまでの時間は異なります。)
- 循環給湯配管と循環ポンプの施工により即湯が可能です。
- 出湯温度は50~70℃ですのでやけどにご注意ください。
- シャワーをお使いのときは、いきなり体や頭にかけずに、手で湯温を確認してからお使いください。
- 同時に大量使用しますと、湯量が減ったり湯温が低下することがあります。
- メインコントローラー内のタイマー端子を短絡させてあるとリモコンが常時ONと同様の状態になります。このタイマー端子が短絡されている場合のみ、リモコンがなくても出湯可能です。ただしリモコンが装着されないときには、出湯温度は60℃に固定されます。
- リモコンを使用しないときは、アラーム発生を確認する方法がメインコントローラーのLED表示を見ることのみとなります。したがってリモコンを使用しないときにはメインコントローラーのアラーム出力を利用して施設管理者、あるいは責任者にアラームの発生を知らせられるように必ず対応してください。



# 使用方法 凍結予防方法

## 使用方法・凍結予防方法

### 冬季の凍結による破損予防の方法は

- 給湯器が凍結すると、給湯ができないばかりでなく水漏れ故障の原因になります。
- この給湯器の凍結予防方法は次の3つのケースでやり方が変わります。
  - ①通常の場合
  - ②異常寒波（マイナス15℃以下）の場合
  - ③長期不在の場合

### 1 通常の場合

- この給湯器には、気温がさがってくると自動的に給湯器内を保温する電気ヒーターがついています。通常はメインコントローラーにAC100Vが通電されている場合は給湯器内の凍結は、予防できます。
- 電気ヒーターは「運転スイッチ」の「入」・「切」に関係なく作動します。
- 電気ヒーターはAC100Vが通電されていないと作動しません。絶対に、メインコントローラーへのAC100Vの通電をきらないでください。
- 循環給湯システムの場合は、入水温度がさがってくると循環ポンプを駆動して、配管内の凍結も防ぎます。運転スイッチ「切」でも入水温度低下を検出すると循環ポンプが作動します。

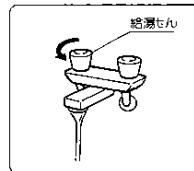
#### ご注意

- メインコントローラーにAC100Vが通電されていることを確認してください。通電されていませんと電気ヒーターは作動しません。
- 電気ヒーターにより給湯器の凍結を予防できるのは外気温がマイナス15℃程度までですので、特に寒いときや急な寒波などで寒くなりそうなきは、はやめに「異常寒波のとき」「長期不在のとき」による破損予防の処置をおこなってください。
- 給湯器内の凍結は予防できても配管は凍結することがありますので、配管は必ず保温材で被覆してください。循環給湯システムの場合も配管の凍結まで予防が可能ですが、この場合でも必ず配管を保温材で被覆することをおこなってください。
- 寒冷地においては給水主配管・給湯主配管の凍結予防が必要になることがあります。詳しくは工事説明書をごらんになるか、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガス支社へお尋ねください。

### 2 異常寒波のとき

- この場合は、給湯器本体だけでなく給水給湯配管・バルブ類の凍結予防もできます。

- ①リモコンの「運転スイッチ」を「切」にします。
- ②ガス元せんをしめます。
- ③給湯せんを開け、施設されている温水器1台あたり1分間で約400ccの水（6台設置の場合は毎分約2.4ℓ程度）を流しておきます。



### 3 長期不在のとき

- 長期不在等で施設の電源ブレーカーを「切」にする場合や、メインコントローラーへの通電をとめる場合には、この水抜き凍結予防方法によります。

#### ■水抜き方法

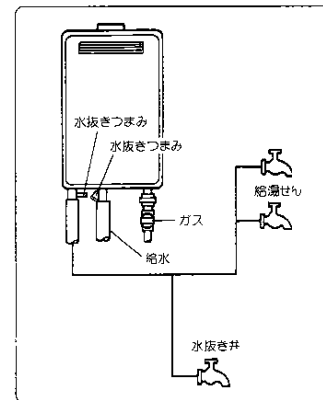
- ①リモコンの「運転スイッチ」を「切」にします。
- ②給水元せんをしめます。
- ③ガス元せんをしめます。
- ④配管系統の水抜き弁を全開にします。

〔水抜き弁が設置されていない施設の場合は、すべての給湯せんを全開にします。〕

- ⑤器具の配管カバーをはずし、給湯器の水抜きつまみを左にまわしてとりはずしてください。

- ⑥メインコントローラーへの通電をとめます。

- 以上の操作で器具内の水は排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。



#### ご注意

- 水抜きつまみをはずすだけでは給湯器の水抜きしかおこなわれず、主配管・分岐管の水抜きはできません。主配管・分岐管の凍結を防ぐために、必ず水抜き弁を全開にして水抜きを完全におこなってください。

## ■再使用

- 再使用するときは、次の方法でおこなってください。
  - ①水抜きつまみをしめます。水抜き弁がある場合はしめます。
  - ②給水元せんをあけてすべての給湯せんから水が出るのを確認します。

## 凍結したときは

- 凍結した場合、ガス元せん・給水元せんを閉めてください。凍結したまま運転操作をしますと給湯器に異常が生じる場合があります。運転スイッチ「切」の状態でご給水元せん・給湯せんを開けて水が出てくればご使用になれます。
- 遇水したら、給湯器・配管ユニットに水漏れがないことを確認のうえ、ご使用ください。
- 給湯器や配管が破損しますと、高額な修理費用がかかる場合があります。(有料)

## ●点検・手入れの際のご注意

- 安全にお使いいただくために、点検・お手入れを必ずおこなってください。
- お手入れの前にはガス元せんを閉め、メインコントローラーへの通電をとめ、給湯器が冷えてからおこなってください。
- 給湯器の前面板をはずしたり、分解したりしないでください。

## ●点 検

- 給湯器および配管より水漏れはありませんか。
- 運転中に給湯器から異常音が聞こえませんか。
- 給湯器、メインコントローラーの外観に異常はみられませんか。
- 給湯器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありませんか。
- リモコンの運転ランプあるいは燃焼ランプの点滅はありませんか。
- メインコントローラーのLED表示がでていますか。アラームの表示はありませんか。
- 循環ポンプから異音はでていませんが、水漏れはありませんか。  
(循環ポンプを取り付けている現場のみ)

## ●お手入れ

- 給湯器やリモコンの表面の汚れがひどく、お掃除するときは、水にぬらしたやわらかい布をかたく絞って、軽くふき取ってください。洗剤およびシンナー・ベンジンなどでは、ふかないでください。  
(注) リモコン内部には電気部品が入っていますので、リモコンには水をかけないようにしてください。(防水ではありません)
- シスターンタンク、あるいは給水ポンプからくる給水回路に設けられているストレーナーのフィルターをとときき掃除してください。  
(注) ストレーナーがつまりますと、十分な湯量が出なくなる可能性がありますのでお気をつけください。

# 故障かな?と思ったら

## 故障かな?と思ったら

### 次のことをお調べください

症 状	お調べいただきたいこと	
運転ランプが点灯しない。	メインコントローラーに通电されていますか。	
	停電していませんか。	
運転ランプが点滅する。 燃焼ランプが点滅する。 リモコンのプーザーが鳴る。	メインコントローラーのLED表示部にアラーム内容が表示されていますので、確認のうえお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。 (20ページ参照)	
	リモコンは「入」になっていますか。	(11ページ)
燃焼ランプが点灯しない。 使用中に消火した。 お湯が出ない。	ガス元せんが十分開いていますか。	(11ページ)
	給水元せんが十分開いていますか。 (給水フィルターにごみ等がつかまつっていませんか。)	(11ページ)
	断水していませんか。	
	給湯せんが十分開いていますか。	(13ページ)
	給湯せんが十分開いていますか。	(13ページ)
高温のお湯が出ない。 低温のお湯が出ない。	湯温調節は適切ですか。	(12ページ)
	混合水せんの調節は適切ですか。混合水せんの給水回路は開いていますか。	

### 次のような場合は故障ではありません

こんな場合	理 由
給湯せんを絞りすぎて水になった。	このシステムでは給湯量が毎分3リットル以下になったときには消火します。
お湯が白く濁って見える。	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違い、全く無害なものです。
排気口から白煙が出る。	外気温が低いときには、排気ガスの水蒸気が白煙となるためです。
蛇口を開いてもすぐお湯が出てこない。	器具から蛇口までは、距離がありますので、循環給湯システムでない場合はお湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。

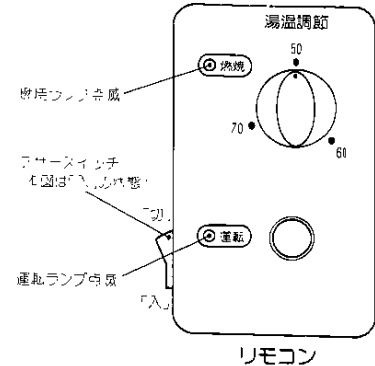
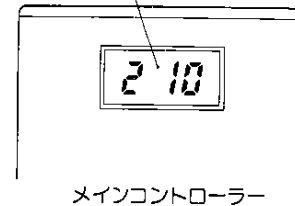
以上のことをお調べのうえ、なお異常があるときはお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

### アラームについて

#### ■アラームの確認方法について

- このシステムにはアラーム自己診断機能がついています。給湯器等がアラームになるとリモコンの運転ランプが燃焼ランプ（場合によっては運転ランプと燃焼ランプ両方）が点滅しプーザーが鳴るとともに、メインコントローラーのLED表示部にアラーム発生給湯番号とアラーム番号が表示されます。確認のうえ修理を依頼してください。  
(給湯番号は、給湯器前板右上にシールで貼付されています)  
アラームの内容については22ページ参照
- リモコンのプーザーは、プーザースイッチを「切」にすれば停止します。(プーザースイッチは通常の「入」の位置にしてください)

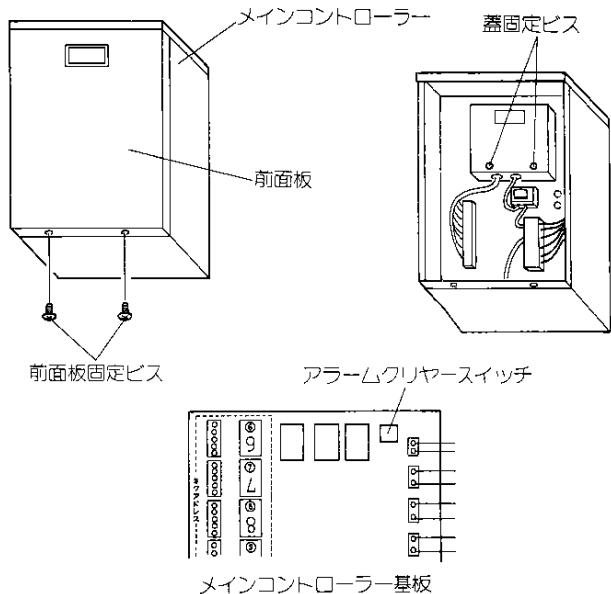
アラーム表示例「2号機ガスの故障」



#### ■アラームの解除について

- アラームが発生した給湯器はメインコントローラーの判断のもとに使用が停止され、アラームが解除するまで再使用されません。したがって、再使用させるときにはアラーム原因を除去したうえで、次の手順(1)あるいは(2)によってアラームを解除します。
- (1)メインコントローラーによる解除
  - ①メインコントローラーの前板を固定している底部のビス2本をはずし、前板をとりはずします。
  - ②LED表示のある基板をカバーしている蓋を固定しているビス2本をはずします。
  - ③LED表示のすぐ横にアラームリリヤーススイッチがあり、これを押しとアラームが解除されます。
  - ④何れの問題がなければ、LED表示が(0-00)となり、正常に作動します。
  - ⑤基板の蓋および前面板をビスで取り付けます。

## 故障かな?と思ったら



### リモコンによる解除

- ①リモコンの運転スイッチを押して「切」にする。
- ②2秒程度経過後に運転スイッチを再度押して「入」にする。
- ③何も問題がなければ、リモコンの運転ランプあるいは燃焼ランプの点滅が止まりブザーが停止します。

### ご注意

- 上記②の手順によるアラーム解除は、なるべく全ての給湯せんを閉めた状態でおこなってください。
- LED表示 (0-41) (入水系統の故障) のアラーム解除はリモコンではできません。メインコントローラーのアラームクリアスイッチで解除してください。

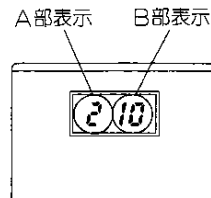
上記方法によってもアラームが解除できない場合、あるいはしばらくして再度アラームが発生してしまう場合には、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

## 故障かな?と思ったら

### メインコントローラーのアラーム表示について

#### ①A部表示

アラーム表示	内 容
0~9	該当給湯器の番号
F	外部ファンモーター



#### ②B部表示

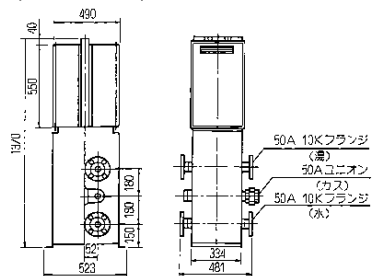
アラーム表示	アラーム内容	リモコンの表示
10	炎検出系統の故障	運転ランプ点滅
14	空焚スイッチ作動	運転ランプ、燃焼ランプ交互点滅
31	サーミスタ断線	運転ランプ点滅
41	入水系統の故障	〃
45	ファンモーター回転検出系統の異常	〃
71	電磁弁駆動回路の故障	燃焼ランプ点滅
42	入水量異常の検出	運転ランプ点滅
51	ガス量異常の検出	運転ランプ、燃焼ランプ同時点滅
70	メインコントローラーと給湯器の通信不良	運転ランプ点滅
45	外部ファンモーターの異常	運転ランプ、燃焼ランプ同時点滅

# 寸法図

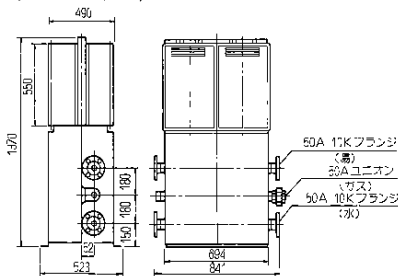
# 仕様

## ■器具本体 (単位: mm)

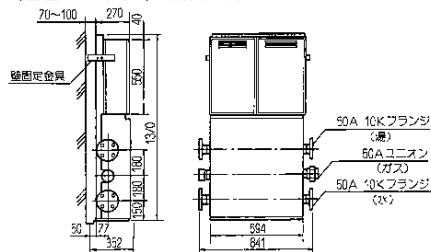
(2台ユニット)



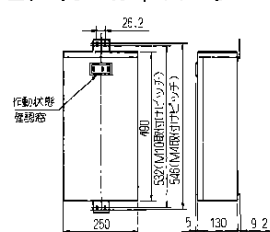
(4台ユニット)



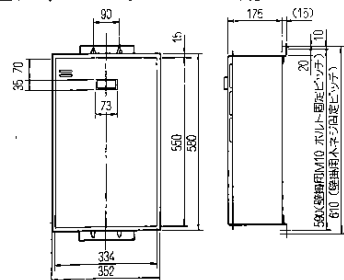
(2台ユニット(片側掛け))



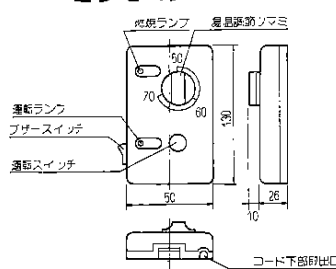
## ■メインコントローラー



## ■メインコントローラー用ケース



## ■リモコン



## ■給湯器単体

品名	33-331型		
型式名	TP-WQ305MR		
ガス種	都市ガス(13A)		
外形寸法(mm)/重量(kg)	幅352×奥行205×高さ580/26		
標準ガス消費量(kcal/h)	最大57,000kcal/h		
出湯能力 (ℓ/min) (最大燃焼時)	上	25℃ (30)	
	中	40℃ 18.7	
	下	50℃ 15	
出湯	リモコン装着時	温度設定可変型(50~70℃)	
	リモコン未装着時	温度設定固定型(80℃)	
点火方式	AC100V連続放電式(ダイレクト着火)		
最低作動水圧(kg/cm <sup>2</sup> )	0.2		
材質	本体外装/塗装	溶融亜鉛メッキ鋼板/溶剤焼付塗装	
	排気部/給気部	ステンレス鋼板/溶融亜鉛メッキ鋼板	
	熱交換器/バーナ	脱酸鉛/ステンレス鋼板	
接続	ガス	20A (R3/4) オネジ	
	給水・給湯	20A (R3/4) オネジ	
電気関係	電源	単相AC100V(50Hz/60Hz)	
	消費電力	無負荷時	7W以下
		同時使用	83W
凍結予防時	112W		
安全装置	流水検知(流量センサー式)	過熱防止装置(温度ヒューズ)	
	過圧防止安全装置(スプリング式)	凍結予防装置(電気ヒーター)	
	炎検出装置(フレームロッド方式)	誘導避雷装置(ケーシングアノード)	
	残火安全装置(パイメタル式)	送風検知装置(回転検知方式)	
日水協認可登録番号	共A-5973		

- ◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。
- ◎出湯能力の( )内の数値は相当出湯能力です。
- ◎ガス・JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。
- ◎標準ガス消費量・出湯能力はガス種により異なる場合があります。

## ■設置例

設 置 台 数	4台	6台	8台	10台	
用 途	総湯用				
設 置 方 式	据置式				
ガス消費量(kcal/h)	228,000	342,000	456,000	570,000	
熱出力(kcal/h)	180,000	270,000	360,000	450,000	
出湯量(ℓ/min) (入水温5℃)	60℃出湯	54.5	81.8	109.1	136.4
	70℃出湯	46.2	69.2	92.3	115.4
熱 効 率(%)	80				
能 力 範 囲(比例制御)	3.5号~120号	3.5号~180号	3.5号~240号	3.5号~300号	
給 湯 温 度(℃)	50~70(リモコン未使用时60℃固定)				
最低作動水量(ℓ/min)	3.5				
消費電力 (W)	通常動作時	340	506	672	838
	ヒーター動作時	466	680	904	1128
凍 結 予 防 装 置	低温サーモスイッチ付電気ヒーター				
最大外形寸法 (mm)	幅	841	1328	1694	2181
	奥行	523			
	高さ	1370			
本 体 重 量(kg)	171	263	331	423	
接 続(A)	ガ ス	50Aユニオン			
	給 水	50A10Kフランジ(返湯兼用)			
	給 湯	50A10Kフランジ			
ボイラー安全規則	適用外				
ユニットの 組合せ (個)	4台ユニット	1	1	2	2
	2台ユニット	0	1	0	1

## ■長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
  - (1)ガスの元栓を閉じる。
  - (2)給水元栓を閉じる。
  - (3)電源プラグを抜く。
  - (4)メインコントローラーへの通電をとめる。

## ■アフターサービスについて

### サービスを依頼されるときは

- ①まず「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。
- ②アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。
  1. ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印等)
  2. 品名…33-331型(石のようなラベルを器具の前面部に貼り付けてあります)
  3. 現象…できるだけ詳しく
  4. 訪問ご希望日

33-331型

大阪ガス株式会社

### 転居される場合

- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

### 保証について

- この給湯器には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、給湯器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の修理については、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。

### 補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は製造打切後7年です。その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。